



初めての総合教育会議を開催 ～ 練馬区 ～

と き 4月10日(金)午後1時30分から2時45分

ところ 練馬区役所(豊玉北6-12-1)

10日、練馬区で初となる練馬区総合教育会議が開催された。

会議には、前川耀男区長はじめ全教育委員(5人)が出席し、活発に意見交換が行われた。会議では、区長に策定が義務付けられた教育に関する大綱を、27年度中に策定することを決定した。内容は、教育・子ども子育て分野が中心となる。また、緊急事案が生じた場合には、直ちに対策を協議することとなった。

今回は、7月上旬頃に開催され、大綱の具体的な協議が行われる予定である。



【総合教育会議とは】

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」により、本年度から地方公共団体の長が設置することとなった。長(区長)と教育委員会で構成される。

【第一回会議案件】

- ・総合教育会議の運営について
- ・教育に関する大綱の策定について
- ・その他教育等に関する意見交換

【区長の発言】

「総合教育会議については、多くの区民が関心を持ち、また、期待もされていると思う。

私は、教育の充実が区政における極めて重要な課題と考えている。

練馬区の児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かい指導や支援により、夢や目標を持ち、困難を乗り越える力を備えた子どもを育てることが必要である。

この総合教育会議を、教育の中立性・継続性・安定性を確保しながら、同時に今練馬区において、教育や子育て施策に求められているものは何かを常に意識し、新しい教育行政、新しい子育て施策のあり方を積極的に提起・協議する場としたいと考えている。」

【問い合わせ】練馬区 総務部総務課 総務係 電話 03-5984-2600